

ろうどうしゃ けん り ろうどうもんだい まな
労働者の権利Labor Rights と労働問題labor problem について学ぼう

(1) はたら ほう ろうどうほう
働くことについての法 (労働法labor law)

にほん ろうどうほう か
日本の労働法labor law を2つ書いてください。

①

②

★ ほうりつ こっかい ぎ いん こっかい
★法律は、国会議員が国会でつくる Created by the National Assembly.
(りっぽう き かん
立法機関legislation)

(2) ろうどうしゃ けん り さだ
労働者の権利 Labor Rights について定めている
こくさいれんごう じょうやく か
国際連合の条約United Nations Convention を書いてください。

①

②

③

★ こくさいれんごう じょうやく
★国際連合の条約pact は、それぞれの国の政府が
ひ じゅん
批准するしくみ mechanism for ratification.

(3) なぜ世界の国々 Countries of the World で労働法 labor law ができた
のでしょうか？説明してください。

とおもいます。

★人々 people の行動アクション action によって、法律 law ができる。

★長い時間 long interval of time をかけて、労働法ができた。

★多くの人たちのたたかいの努力と成果、犠牲 Efforts, Results, and
Sacrifices of the Fight があつた。

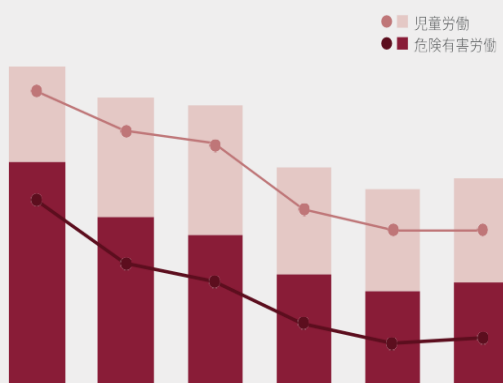
◆資料① 児童（子ども）労働とは？

ひと目で分かる児童労働

動向

児童労働撲滅に向けた世界の歩みは2016年以降に失速

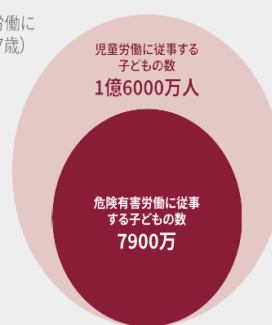
児童労働と危険有害労働に従事する子ども（5～17歳）の数と割合



現状

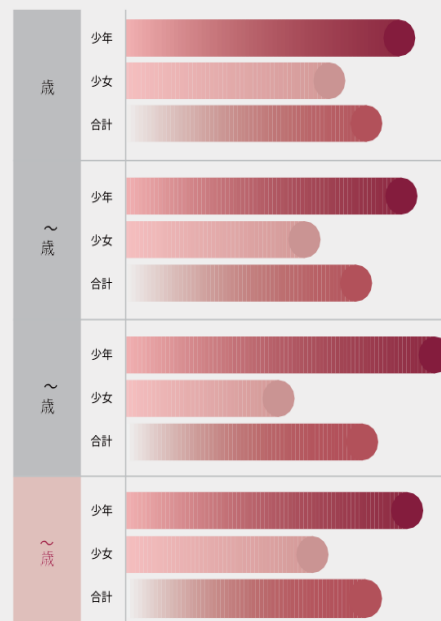
世界中で1億6000万人の子どもが児童労働、7900万人は危険有害労働に従事

児童労働と危険有害労働に従事する子ども（5～17歳）の数



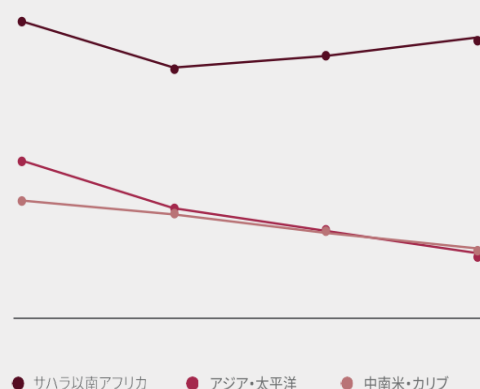
すべての年齢でも少女よりも少年の方が多く児童労働に従事

児童労働に従事する子ども（5～17歳）の年齢別・性別割合



アジア・太平洋地域とラテンアメリカ・カリブ地域で児童労働撲滅に向けた継続的な進展、サハラ以南のアフリカでは同様の進展は見られず

児童労働に従事する子ども（5～17歳）の地域別割合



備考：図はILOの報告に使用される地域グループを示しています。2016年以前の比較可能な過去データは、他の地域では入手できませんでした。

私たちは児童労働をなくすことを子どもたちに約束しました

児童労働に従事する子どもの数と割合が最も多い地域はサハラ以南アフリカ

児童労働に従事する子ども(5～17歳)の地域別数と割合

備考:円の大きさは、児童労働に従事している子どもの絶対数に比例します。図は、SDGsの報告に用いられる地域グループを示しています。オセアニア地域は、データのカバー率が低いため省略しています。そのため、地域別の数値は世界全体の数値とは一致しません。

サハラ以南アフリカ



中央・南アジア



東・東南アジア



北アフリカ・西アジア



中南米・カリブ

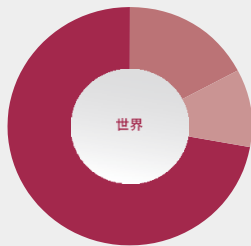


児童労働に従事している子どもの大部分は家庭内労働

児童労働に従事する子ども(5～17歳)の就業状況別割合

- 家庭内労働に従事
- 被雇用者
- 独立型労働者

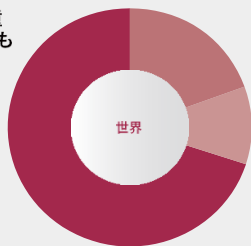
備考:四捨五入により、パーセント表示の合計は100%になりません。



世界的に農業分野で児童労働に従事している子どもが最も多い

児童労働に従事する子ども(5～17歳)の産業別割合

- 農業
- サービス業
- 工業



COVID-19のインパクト

対策を講じなければ、児童労働に従事する子どもの数は1億6000万人(2020年)から2022年末までに1億6890万人に増加するリスクがある

2022年末までに児童労働に従事する子ども(5～17歳)の予測数

- 緊縮財政やその他の要因で社会的保護を受けられない人が増えた場合
- 貧困拡大とさらなる対策がない場合
- 社会的保護の適用範囲が拡大した場合



一刻の猶予もありません

「児童労働問題を考えるための手引き」 国際労働機関(ILO) 駐日事務所

◆資料③ 児童（子ども）の労働の原因(IL0 による)

- 貧困
- 教育機会 の欠如（近くに通える学校がない、通学手段がない、制服代・文房具代・昼食代を払えない、不十分なカリキュラム、教員の不足、親が教育を受けていないため子どもを学校に通わせようとしない、など）
- 児童労働を当然視する地域社会、また無関心
- 差別
- 武力紛争や自然災害、HIV/エイズなどによる社会の混乱（子ども兵士、孤児orphan、など）
- 農村部から都市への移住によるスラム化
- 不適切な法律の施行、など

- Poverty
- Lack of educational opportunities (lack of nearby schools, lack of means of transport, inability to pay for school uniforms, stationery and lunch). Inability to pay for school uniform, stationery and lunch; inadequate curriculum; lack of teachers; parents not willing to send their children to school because they have not received an education.
- Local communities that take child labour for granted or are indifferent to it.
- Discrimination.
- Social disruption due to armed conflicts, natural disasters, HIV/AIDS, etc. (including child soldiers). Soldiers, orphans, etc.
- Slum clearance due to rural-urban migration.
- Inappropriate legislation, e.g.

◆資料④ ^{しりょう}最悪^{さいあく}の形態^{けいたい}の児童労働^{じどうろうどう} The worst forms of child labour (ILO による) と
は？

^{じどうろうどう}児童労働^{なか}の中でも「^{さいあく}最悪^{けいたい}の形態^{じどうろうどう}の児童労働」。ILO の 182号 条約 (1999年) ^{ごうじょうやく}。 ^{ねん}。

・ ^{じんしんばいばい}人身売買^{ちょうへい}、徴兵^{ふく}を含む強^{きょう}制^{せい}労働^{ろうどう}、^{さいむ}債務^{ろうどう}労働^どなどの奴隷^{れい}労働^{ろうどう}。

・ ^{ばいしゅん}売春^{せいぞう}、ポルノ製造^{えんぎ}、わいせつな演技^{しやう}に使用^{あっせん}、斡旋^{ていきやう}、提供^{ていきやう}

・ ^{やくぶつ}薬物の生産^{せいさん}・取引^{とりひき}など不正^{ふせい}な活動^{かつどう}に使用^{しやう}、斡旋^{あっせん}、提供^{ていきやう}

・ ^{じどう}児童^{けんこう}の健康^{あんぜん}、安全^{どうとく}、道徳^{がい}を害^{がい}するおそれのある労働^{ろうどう}

- (a) all forms of slavery or practices similar to slavery, such as the sale and trafficking of children, debt bondage and serfdom and forced or compulsory labour, including forced or compulsory recruitment of children for use in armed conflict;
- (b) the use, procuring or offering of a child for prostitution, for the production of pornography or for pornographic performances;
- (c) the use, procuring or offering of a child for illicit activities, in particular for the production and trafficking of drugs as defined in the relevant international treaties;
- (d) work which, by its nature or the circumstances in which it is carried out, is likely to harm the health, safety or morals of children.

◆資料⑤ 児童（子ども）による危険有害労働 Hazardous work とは？

ILO の第190号勧告（1999年）第3項の規定（以下a～e）

• 肉体的、心理的または性的な虐待

• 坑内、水中、危険な高所又は限られた空間

• 危険な機械等の使用、重い荷物の運搬

• 危険有害な物質、熱、騒音、振動等、不健康な環境

• 長時間労働、夜間労働、外出の不当な制限等、困難な条件

- (a) work which exposes children to physical, psychological or sexual abuse;
- (b) work underground, under water, at dangerous heights or in confined spaces;
- (c) work with dangerous machinery, equipment and tools, or which involves the manual handling or transport of heavy loads;
- (d) work in an unhealthy environment which may, for example, expose children to hazardous substances, agents or processes, or to temperatures, noise levels, or vibrations damaging to their health;
- (e) work under particularly difficult conditions such as work for long hours or during the night or work where the child is unreasonably confined to the premises of the employer.

(5) 児童 (子ども) の労働 child labor が、世界でなぜ禁止 prohibition されるよ

うになったか？ ^{せつめい}説明 Description. してください。

18世紀の産業革命 18th century industrial revolution のころ。多くの子どもが（ ）仕事をしていたが、
という理由で禁止された。

(6) ディーセントワーク Decent work とは？

「働^{はたら}きがいのある人間^{にんげん}らしい仕事^{しごと}」であり、

「権利^{けんり}rights、社会保^{しゃかいほ}障^{しょう} social security、社会対^{しゃかいたい}話^わ social dialogue が確保^{かくほ}secure

されていて、自由^{じゆう}と平等^{びやうどう}freedom and equality が保^ほ障^{しょう}され、働^{はたら}く人々^{ひとびと}の生活^{せいかつ}が

安定^{あんてい}する life will be stable、すなわち、人間^{にんげん}としての尊^{そんげん}厳^{たも}を保^{たも}てる Maintain

human dignity生産^{せいさんてき}的な仕事^{しごと}Productive work のこと」(ILO 駐^{ちゅうにち}日^じ事務^{むしょ}所)、です。

Q：なぜディーセントワーク Decent work を、国際^{こくさい}連^{れん}合^{ごう}など世界^{せかい}の国々^{くにぐに}は、重^{じゅう}要^{よう}な

目^{もく}標^{ひょう} important Goals にしたのですか？説明^{せつめい} Description. してください。

ディーセントワーク Decent work は、重 ^{じゅう} 要 ^{よう} な世界 ^{せかい} の目 ^{もく} 標 ^{ひょう} です。
なぜなら、
からです。

(7) 人間としての^{にんげん}尊厳^{そんげん}が^{ひてい}否定^{ろうどう}される労働とは？

あなたはディーセントワーク Decent work ではない事例caseや労働法に違反し
ている事例Violation Cases を経験experience したり、見たことがありますか
 （出身国native country 、滞在国country of stay、日本Japan で）？

書いてください。

[illegible]

★インターネットや SNS で知った。本^{ほん}を^よ読んで知った。

★アルバイトをして経験した。 けいけん ゆうじん けいけん
★友人がアルバイトで経験した。

★家族が仕事で経験した。

(8) あなたは、ディーセントワーク Decent work を実現^{じつげん} realization するために、

どのような行動^{こうどう} (アクション) ができますか？書^かいてください。

わたしは、
ができます。

★気^きづく、知^しる、調^{しら}べる、探^{さが}す、理^り解^{かい}する、共^{きょう}感^{かん}する、相^あ手^ての立^{たち}場^ばで考^{かん}え^がる。

★人^{ひと}に話^{はな}す (家^か族^{ぞく}、友^{とも}だち、ア^あルバ^るイトの仲^{なか}間^まなど)。

★行^{こう}動^{どう}計^{けい}画^{かく} (ア^あクシ^しョ^ョン^んプ^ぷラ^らン) を考^{かん}え^える (個^こ人^{じん}で、仲^{なか}間^まと)。

★行^{こう}動^{どう} (ア^あクシ^しョ^ョン^ん) をおこ^おす (発^{はっ}信^{しん}する、行^{こう}動^{どう}する) : (個^こ人^{じん}で、仲^{なか}間^ま group と)。

(10) 児童（子ども）労働の廃止とディーセントワーク Decent work の実現に向けて

て、あなたが社会に伝えたい（発信したい）メッセージを書いてください。その理

由を書いてください。

わたしのメッセージは、
です。
理由は、
です。

